

〔長久手町業務評価票：平成 22 年度業務〕

担当課・係名	環境課 ごみ対策係【問合せ・質問等の先（電話・内線番号）56-0612(内線353)】
第5次総合計画掲載	基本方針（1）基本施策（2） ごみの減量化・資源化を進める

業務の名称	長久手町生ごみ堆肥化促進に関する補助金				
(1)根拠法令・条例					
(2)実績額（千円）	年度	20	21	22見込み	23要求
	交付金額 (予算額)	42 (60)	33 (60)	60 (60)	60
(3)補助率	生ごみ堆肥化容器1基につき3,000円（1世帯2基を限度）（要綱要領で認められる補助率）				
(4)業務期間	開始した年度	昭和63年度	終了（予定）年度	年度	

(5)業務の概要（簡潔に箇条書きで記載）

①業務目的（達成目標）	生ごみの減量化、堆肥化。				
②補助対象	長久手町に住所を有する者。ただし、町長が指定した容器で、町の委託する販売店で町の指示する価格で販売したときに交付する。				
③平成22年度実績	平成22年度9月末（前期分）現在での交付件数 計6件				
④団体の事業活動 (団体への補助の場合)	(団体の全事業費 千円、うち補助対象額 千円、補助金充当率 %)				
⑤成果指標	成果を測る指標	指標の考え方・目標値	平成20年度	平成21年度	平成22年度
	ア 交付件数	$\frac{\text{執行額(千円)}}{\text{予算額(千円)}}$	$\frac{42}{60}$ 70%	$\frac{33}{60}$ 55%	$\frac{60}{60}$ (予定) 100%
		イ			

(6)遂行上の問題点、取組課題、改善方法（簡条書きで簡潔に記載）

堆肥化したものの活用法が課題となる。

(7)評価	必要性	2	ごみ減量化に取り組む住民に対しての経済的負担の低減になる。	総合評価
	有効性	2	コンポストの導入により生ごみの減量化・堆肥化などのごみ削減に効果がある。	

2